

2024年度（令和6年度）

知床国立公園カムイワッカ地区利用適正化対策協議会 議事概要

1. 日 時：2024年6月5日（水）10：00～11：45
2. 場 所：斜里町産業会館 2階大ホール
3. 議 題：（1）2023年度（令和5年度）の事業結果について
（2）2023年度（令和5年度）収支決算報告及び会計監査報告について
（3）2024年度（令和6年度）実施計画及び収支予算案について
（4）その他
4. 参加者：22名、詳細は出席者名簿を参照

司 会 環境省 二神（副会長代理）

挨 拶 斜里町 結城（会長代理）

議 題

（1）2023年度の事業結果について

○資料1-1 2023年度 カムイワッカ地区の運用状況と各事業の実施結果について

ー全体運用状況及び湯の滝利活用検討事業を斜里町・岩渕より説明

・利用者数把握において統計手法の変遷により一貫したデータが無い。【推計→実数】

湯の滝の利用方法変更に伴う実態把握やモニタリング手法の変更は要検討。

・湯の滝は完全事前予約制(個人)とガイド付き(グループ)の併用利用開始。

対面予約の当日対応等、柔軟な変更も行い利用者からは好評に終了。

常時3名による安全監視体制が機能した。

ー路線バス増便事業を斜里町・吉田より説明

・7月の連休はバス利用者も少なく、五湖の駐車場もほとんど渋滞無し。

・8月は13、14日のみバス乗換え需要が発生、渋滞の発生頻度も少ない。

ー知床ディスタンスキャンペーンを環境省伊藤より説明

・野生動物との遭遇時における行動指針周知を目的として、Web媒体・紙媒体・イベントを活用。

◇質疑応答

・工事等の関係車両及び利用車両の正確な把握が今後の適正な利用検討の上でも重要
(知床財団・秋葉氏)

→最適な方法を検討(斜里町・岩渕)

・永続的な事業とするためにもアクシデント時のより詳細な情報収集(知床財団 玉置氏)

→承知した。(斜里町・岩渕)

（2）2023年度（令和5年度）収支決算報告及び会計監査報告について

○資料2-1① 2023年度 カムイワッカ地区事業収支決算書

○資料2-1② 2023年度 カムイワッカ地区事業 事業安定化基金積立調書

・観光庁観光再始動事業補助金を活用して、公式Webサイトの構築運営などの事業を展開した。

有事の際に活用する安定化基金へ500万円を積立て、8,007,182円を次期繰越金とした。

○資料 2-2 2023年度 会計監査報告書—自然公園財団・向山氏より説明

- ・各証拠書類に基づきいずれも適正に処理され収支決算報告書のとおりであったことを確認した。

◇質疑応答

- ・質疑なし。

(3) 2024年度（令和6年度）実施計画及び収支予算案について

○資料 3-1① 2024年度 カムイワッカ湯の滝利活用検討事業実施計画（案）

—斜里町・岩渕より説明

- ・2023年度に実施した利用者アンケート結果より、料金（協力金）について約8割が安い・最適と回答したことから、今後の安定的な事業運営を目的として利用者負担を2023年度比較で10%程値上げする。
- ・受傷等のリスク軽減対策として、Web予約時にアクアシューズレンタルと傷害保険加入を選択可能とする。

○資料 3-1② 2024年度 マイカー規制、シャトルバス運行に係る実施計画（案）

—環境省・伊藤より説明

- ・2023年度の結果を踏まえて、マイカー規制を伴うシャトルバスは8月9日から18日までの10日間、規制を伴わない渋滞対策として路線バス増便を8月11日から15日までの5日間運行する。
- ・次年度以降の本格運用を見据えた検証と安定的・自立的な運営体制を検討する。

○資料 3-2 2024年度 収支予算書（案）

—斜里町・岩渕より説明

- ・特記事項として、収入について協力金は利用者数8,000人を見込んで1,770万円とした。支出について、ガイド事業者の備品購入支援費を計上した。2,858.7万円の予算総額とした。

◇承認

- ・了承。

○資料 3-3 2024年度 工事スケジュール

—網走建設管理部・塩見より説明

- ・次年度以降はカムイワッカゲートを知床大橋方向へ変更予定。

◇質疑応答

- ・変更ゲート設定場所の再確認（知床財団・玉置氏）
→次回カムイワッカ部会で工事状況を報告する。（網走建設管理部・塩見）

(4) その他

- ・質疑なしで終了

以上